

常新新聞

刊夕月六十月五

発行所 常新新聞社
 印刷所 常新新聞社
 電話 六三〇番

定価 一月五圓
 半年三十圓
 一年六十圓

社址 平野町三丁目
 電話 六三〇番

常磐文藝

習作雜詠

長谷川環子

さからはす唯眞素道にぞた
 らちねに從ひ生さむ位びし
 けれど

宿命にあいぎなきつゝあき
 らめて母故生くるいとさき
 我は

譯もなふ母にさからひ譯も
 なふ涙流しぬ位びしき心は

伏せ居りし我たらちねの快
 よふ應ゆて笑みしを涙ぐみ
 見る

常磐文藝

習作雜詠

長谷川環子

ふるさとの春戸の山山今頃
 は梨の花にて夢見てあらむ

夢の如くほろ／＼散れる梨
 の花の甘き香りに故郷を思
 ふ

銀河とも覺ゆる程に灰白ふ
 夕べの梨花は光りて咲ける

夕べ来て白く浮べり梨の花
 は美でたふ降りし銀雪に似
 る

さとうきよこ

古城趾に咲ける櫻のましろ
 くもとふ人もなく春すぎに
 けり

灰赤ふ油障子に影差しつ牡
 丹櫻は今盛りなり

廢園に咲ける莖の香は悲し
 主無き家の風にゆるるも

苦しみつ幾日へにけむ柱ご
 よみの手ふれず過ぎぬ位び
 しままに

限りなく胸に匂ひて打つゞ
 く花畑の花はみな眞白かり

水苔をさわがせつ物音にお
 ぞろき沈む春の鯉むれ

筆を持ちてうつけのごとく
 書きもせでしたたり落つる
 墨を見つむる

梅毒

皮膚病
淋病
婦人病

専門

腸胃

内科
専門

十二指腸
腸虫病

平野町南松村病院
電話 七〇一

齒の薬 頭痛亭 半額

太田胃散三割引

賣藥一圓以上買上者ニ平館
有弊座無料券進呈

平野町
宇佐美藥局

肉盤其まゝの高級
ビクターレコード枚、50枚

日本物と音楽
蓄音器針は
ビクター針先 35號
一度御試聴下さい

蓄音器・貴金屬

會田時計店
平野町(電話三六三)

今大好評賣レルハハハ
 御土産ニ御進物ニ御花見ニお茶會ニ
 絶対限り平驛前ホテイヤの
 薄皮まんぢゅう

製造本舗
布袋屋菓子舗
電話三五六番呼

徒弟募集 十三四歳位ノモノ三人 希望者御來談ヲ乞フ

多少に不拘御届致します

新築移轉

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院
平野町仲田町(電話五五九)

カーテン各種
コート一式
エプロン各種
醫術用白衣一式
理髮用白衣各種

福島縣平野町長橋町三十
十字屋代理店
小西商店
本店 東京市池袋九
五
山本商店

大特價

通學用ゴムマント

男子用.....1.50ヨリ
 女子用.....1.60ヨリ

な か や 洋服店

外科部 新妻由五郎
 産婦人科部 野秋善直
 内科部 小林四郎

×光線科藥局
 木下寅市
 平野町仲田町
 赤心堂病院
 電話四七五番

三浦徳造
 寒藤計
 関内藥局
 電話四〇〇番

大谷時計病院

院長 博士 敬白
 電話一九番

如何なる重患でも直ち癒る三丁目の大
 谷へ御出下さい

診察無料

理化学研究所製
 吸入用酸素
 酸素吸入器

優良なる理研の酸素の御用意を

特約店 三關内藥舗
 藥劑師 關内榮助
 (電話四〇番)

堅牢 優美 人造大理石

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
 代理店 西村屋藥舗
 平野町二丁目(電話三)

用途(支關、應接間、飾窓等のコン板及び台所、便
 所等のユカに用いて堅牢優美)

色彩形状は.....

水戸寒水石、カモ更沙、ミノ更沙、木目等自然石
 其儘に自由自在

御一報次第參上御相談に應じ候

平野町南野火の目下
 湧井兼作
 平野町四丁目
 鈴木勇作

支那の動亂に依り 常磐炭活況

各坑漸く色めき 貯炭五千噸激減

支那の動亂に依り九州地方各炭礦の石炭が運賃の暴騰を見るに至り従つて東京移入が減少された結果常磐各炭礦は何れも出炭及び運炭の増加を 見るに至つたが之れが爲め各坑共に漸次色のき初め貯炭の如きもそれ以来各坑を通じ五千噸の激減を見るの好況を呈して來たので過般常磐炭業會に於て協定した出炭制限の制度に就き去る十二日の理事會に於て此の際に限り

超過料 一噸に就き

出炭五十錢送炭五十錢合計一圓を五十錢となし無煙炭のみを過般の協定通り嚴守する事に決定を見たもの、各坑共に非常な活氣を呈して來た

五十分増収か 石城の麥作

石城郡地方に於ける麥作は目下出穂盛期、發育状態も頗る順調を見せてゐる縣農試分場の調査によれば大麥の三種成績左記の如くで此平均草丈で三寸七分増し分つても二三分増加してゐるので平年作四萬五千石より約五分の増収を見込まれてゐる

花柳病患者 一ヶ月五十名

平警察署管内各町村における藝妓、酌婦、水仕其他の接客營業者の四月申における健康診断の状況を見ると同署管内九百七十三名の中檢診を受けた者は藝妓百十三名、酌婦三百三十六名、水仕その他雇婦百九十九名合計六百四十七名で檢診の結果病者所有者は藝妓五名、酌婦十八名その他十名で何れも梅毒であるがこの外有



毛皮の保存法

毛皮類の手入れを不充分にして一夏越さしたために虫の害その他で臺なしにされる場合が度々ありますそれ

曾我氏を祝ふ 昨夜の盛況

關東北庭球大會開かる

既報平第一小學校長曾我直治氏の奏任待遇祝賀會は昨日午後六時半より谷口樓に

二割五分の 死亡率に 平町民戰慄

今春に至り猖獗を極めた平町の腸チブスは極めて悪性のもの、既に十五日現在で死亡率四分の一弱を示し九

米穀取引にメ 一トル法實施

平穀物検査所管内米穀商組合では今回メートル法の重量取引を實施すべく縣度量衡檢定所と協力してそれぞれ檢定指導中だが四倉署管内では去る十日から實施したが同法實施は消費者生産者商人との間の利害得失について相當考慮を要するものであらうと平町の某は語つてゐた

平町 人事

△出生 四丁日一 小齊宗一郎氏四女春子

濟南事件の顛末

平町出身兵からの通信

是れより先同日午前西田總領事代理及酒井濟南駐在武官は佐々木中佐の東遣にて蔣介石の入城挨拶禮儀のため城内南軍總司令部に蔣介石を訪ね、歸途商埠地附近に差懸るや盛んなる統聲を耳にして早くも日支兵の衝突なることを知るや西田、酒井兩氏は直に總領事館に馳歸り居留民の收容(總領事館及俱樂部内ニ)着手し佐々木中佐は引返して蔣介石總司令に南軍暴行を嚴命したるも何故か威令更に行は

一時激烈なりし南軍の攻撃は午後四時に至り各方面とも遂次衰退し南軍は大砲を以つて我東方陣地を砲撃し天津軍第六中隊未村中尉重傷し兵卒一名即死せり天津軍と齊藤旅團との連絡は日没に至りて漸く恢復せり斯する裡に南軍は蔣介石の命令漸く徹底したるにや午後六時頃より漸次商埠地域より撤退し始め我が軍は居留民の收容に努めつゝ至嚴なり防備情態を以て夜は撤するに決す、此の時南軍の商埠地周圍に在る者約三萬五千にして午後十時に至るも向銃聲絶へず、總領事代理及參謀長は蔣介石に向て

出身加耀軍なるが如く午前十時半一齊に行動を開始したる事並に其の技藝部隊に至る迄手流弾を分配して充分戦備を整へ有りたる點より見て全く計画的に行はれたる事明かなる事實にして帝國としては斷じて姑息手段を排し之が解決には最も重大なる決心を要するものと確信せらるる

石城馬匹検査

産馬畜産組合では左記日割で定期馬匹検査を執行
△十四日磐崎村△十五日渡邊村△十六日七十八日遠野村△十九日二十一日入遠野村△二十二日石住村△二十三日貝泊村荷路夫村△二十四日田人村△二十六日山田村